事務事業ID
1399

平成27年度　事後評価

事務事業マネジメントシート

作成日　平成28年3月25日
更新日　平成28年3月25日

事務事業名	放課後支援事業	担当部	こども部	担当課	教育委員会こども部こども育成課
		担当係	保育係		

政策体系

政　策	2	豊かな心を育むまちづくり
施　策	1	子どもの健やかな育ちと子育て支援の充実
基本事業	1	子どもが健やかに育つ環境づくり

予算科目	会計	款	項	目	大事業
	一般会計	3	2	1	放課後児童健全育成事業費

事業区分

新市建設計画・一般業務	一般業務
新規事業・継続事業	継続事業
計画事業・経常事業	計画事業
市単独事業・国県補助事業	県委託事業
実施形態	委託金
事業期間　平成27年度　～	

【PLAN（計画）】

施策の目的（最終目標）	安心して子どもを産み育てられ、子どもたちが心身ともに健やかに育ち成長する
施策の直近の目標（施策マネジメントシートから要約転記）	

目指すべき状態（目的・成果）

①対象（誰、何に対して事業を行いますか）	小学生	②意図（どのようになることを目指しますか	放課後の安心・安全な居場所を提供
③ 目指すべき状態（①,②）になるために必要なことは何ですか？【成果の視点】	児童の放課後の居場所づくりと様々な体験活動の提供と地域における子育てボランティアと連携した事業を推進し、放課後の安心・安全な居場所を確保する。		

④成果指標（意図の達成度を表す指標）		単位	数値区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
A	参加者数	人	見込み値			40	50	50
			実績値	84	83			
B			見込み値					
			実績値					

【現状把握】

この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成19年度より放課後子どもプラン推進事業として、2教室、平成21年度からは3教室で開催
この事務事業の「対象」の現状はどのようになっていますか？	伊達わくわく広場、ほばらっ子クラブ、新柱沢さくらクラブとして開催している。平成28年度に新柱沢さくらクラブが放課後児童クラブへ移行予定のため2教室での開催予定

【DO（実施）】

手段

事業概要	すべての児童を対象に、放課後の安全・安心な居場所を設け、地域の方の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を推進する、「放課後こども教室推進事業」を実施する。 教室は安全管理員が教室開催内容を策定し、地域の市民ボランティアに協力をもらい開催する。 伊達わくわく広場、ほばらっ子クラブ、新柱沢さくらクラブの3箇所で開催。
主な活動	年度実績(実施した主な活動) 軽スポーツや手芸などの体験活動

【総事業費】

投入量

事業費		年度 / 単位	26年度（実績）	27年度（実績）	28年度（予算）	29年度（計画）	30年度（計画）
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	千円	3,186	3,046	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	1,868	2,676	1,348	0	0
事業費計　（A）		千円	5,054	5,722	1,348	0	0

事務事業ID	1399	事務事業名	放課後支援事業	担当部	こども部	所属課	教育委員会こども部こども育成課

【SEE（振り返り評価・改革改善策）】※原則事後評価

目的妥当性

①この事務事業の目的（対象・意図）は、政策・施策目的と合致していますか？

2：.施策と目的が合致しているが、施策に対する貢献度は低い	理由	合致している
（合致していない場合は、合致する施策名・目的を記入してください）	見直し案	

②この事務事業の現在の対象と意図は妥当ですか？

2：.対象・意図ともに妥当である	理由	妥当である
（検討の余地がある場合、見直し後の対象・意図も記入してください）	見直し案	

③本市が関与すべき事務事業ですか？

2：.民間やNPO等で類似事業を行っているが市の関与は必要である	理由	行政・関係団体及び地域全体で行う必要がある。
（民間事業者、NPO等が実施すべき場合は、関与すべき主体も記入してください）	見直し案	

有効性

④目的（対象・意図）、成果の視点から現状を見て、この事務事業の取組みにより、成果は上がっていますか？

2：成果の視点に揚げたことの達成率はまだまだ低い	成果が上がっている点を理由を付して記入してください	放課後の居場所として定着していることや活動体験を提供している
	成果が上がっていない点を理由を付して記入してください	募集しているが年度によりばらつきがある

⑤現在の事務事業の成果（上記④）は、成果の視点から見て、次年度の成果をどのように考えますか？

2：現状維持とする	理由	定員があるため適正なPRを進めたい
さらに向上させる及び向上・維持は見込めない場合、見直し後の成果の視点を記入してください	見直し案	

⑥国・県及び庁内において統合または連携可能な類似事務事業はありますか？

1：適切である	理由	類似しているが独自性があり、統廃合はできない
（連携または統合が可能である場合、見直し案を記入してください）	見直し案	

効率性

⑦必要な活動に対して事業費は適切ですか？（成果を下げずに事業費を削減できませんか？）

1：適切である	理由	予算内で効果的に活用する。
（削減取組中の場合は取組内容を、圧縮の余地がある場合は見直し案を記入してください）	取組内容/見直し案	

⑧必要な活動に対して仕事の進め方は効率的ですか？（成果を下げずに業務時間を削減できませんか？）

1：効率的である	理由	放課後の場の提供を進めている
（効率化取組中の場合は取組内容を、効率化を図る余地がある場合は見直し案を記入してください）	取組内容/見直し案	

【評価結果】

総合評価

継続実施	今後の事業全体の方向性とその内容	内容の充実を図りながら継続して行く。

次年度へ向けた次の行動・具体策

目的・成果の視点を達成するために、「達成できた事項をさらに伸ばす方策」及び「解決すべき問題への方策」「新たな取組み」を具体的に記入してください

担当者のコメント

担当者として事業を進めていてうれしかったこと、悩んでいること、市民に伝えたいことなどについて記入してください。

係・課内での意見交換実施日	係内	課内